農業協同組合研究会 第8回現地研究会 in J A東西しらかわ

テーマ 農協事業の新機軸による地域農業振興

T P P 問題が重要な局面にある現在、政府の規制改革会議や産業競争力会議では成長戦略の一環として農業分野についても「規制見直し」の観点から農地制度や農協のあり方などが検討されています。

こうした情勢への対応を現場に即して考えるため、第8回現地研究会をJ A東西しらかわで開催することにしました。当J Aはこれまで「みりよく満点ブランドづくり」など創意ある活動に総合力を発揮して取組んできましたが、本年にはさらに植物工場を設置し、原発の風評被害の払拭を含め新しい発想で地域農業の振興を図っている先進農協です。多くの皆さんの積極的な参加を心より期待します。

期 日：11月16日(土)～11月17日(日)
会 場：J A東西しらかわ(所在地 白河市表郷金山長者久保2)
T E L：0248 - 32 - 1031
宿泊場所：「ユーパル矢祭」(T E L：0247 - 46 - 4300)
参加費：15,000円(宿泊費、懇親会費 昼食費など)(現地で徴収)
参加者の集合場所と時間：東北新幹線新白河駅(東口) 集合時間 午後1時(厳守)

研究会日程

- ◆ 11月16日(土)(午後2時)
 - (1)「J Aの運営における基本概念」
J A東西しらかわ 代表理事組合長 鈴木 昭雄氏
 - (2)「J Aの復旧・復興への取組み」
J A東西しらかわ 信用担当常務理事 薄葉 功氏
 - (3)「J Aの『みりよく満点』ブランドづくりを中心とした事業展開」
J A東西しらかわ 営農経済担当常務理事 金澤 一成氏研究会終了後懇親会(会場:宿泊所「ユーパル矢祭」)
- ◆ 11月17日(日)(午前9時)
 - (1)「J A東西しらかわの現状をみて」
東京農工大学名誉教授 梶井 功氏
一昼食:ファーマーズマーケット・レストラン
 - (2)現地視察(12時より)
植物工場、みりよく満点栽培農家、貝化石の採掘工場など
午後5時 新白河駅で解散

問合わせ・参加申込み：農業協同組合研究会事務局

〒103 - 0013 東京都中央区日本橋人形町3 - 1 - 15 農協協会内
T E L：03 - 3639 - 1121 F A X：03 - 3639 - 1120
Eメール：nokyoken@jacom.or.jp